

畜産クラスター事業は施設整備・
機械導入だけではありません

令和7年度補正予算

畜産クラスター実証支援事業による 子牛生産対策のご案内

市場結果の要因分析（体重と取引価格の関係など）や、疾病予防による育成率の向上など、様々な取組メニューを組み合わせ、地域一体となって子牛の生産性向上等を通じた経営改善を目指す取組を支援します。

事業内容

畜産クラスター協議会が収益力向上に向けた新たな取組の実証のために行う調査、分析、製品試作、飼養試験、実証ほ場の設置等を支援します。

補助率

定額 補助上限240万円以内
子牛生産対策は2,000万円以内

子牛生産対策の取組メニュー例

※協議会は取組例から1つ以上、生産者などは取組例から2つ以上選択して取り組むことが望ましい

協議会の取組例

- 子牛市場の取引結果の要因を分析する
- 獣医師に対し疾病対策や繁殖改善に係る指導を依頼する
- 市場購買者に対し子牛購入に関するアンケート調査を実施する
- 市場出荷者に対し子牛発育に係る資材を配布する 等

生産者などの取組例

- 経営改善のため畜産コンサルタントによる経営分析を受ける
- 繁殖成績等の改善のため代謝プロファイルテストを実施する
- 給与飼料を見直すため粗飼料分析を実施する
- 飼料の単収や栄養価改善のため土壌分析を実施する
- 給与試験により発育の改善を実証する
- 飼養管理を見直すため優良牧場を調査する 等

協議会で
できることは
何だろう

うちに必要な
対策は何だろう…



実証支援事業の主な補助対象経費

- 会場借料：会議を開催する場合の会場費
- 借上費：実験機器、事務機器、ほ場等の借り上げ経費
- 旅費：資料収集、調査、打合せ、成果発表等の実施に必要な経費
- 謝金：事業に協力を得た人に対する謝礼に必要な経費
- 賃金：事業のために雇用した者に対して支払う対価の経費
- 委託費：事業の一部分を他の者に委託するために必要な経費
- 役務費：事業に必要な分析、試験等を行う経費

その他、印刷製本費、消耗品費、通信運搬費 等

※本事業の対象として明確に区分できるもので、証拠書類によって金額が確認できるものに限りします。

※詳しくは、要綱・要領をご確認ください。

令和7年度補正予算 実証支援事業の主な流れ

- 1 要望関係書類を都道府県に提出 ※要望調査は随時募集(～10/30(金))
※地方農政局による内容審査・ヒアリング後に結果連絡
- 2 事業実施計画書を地方農政局に提出 ※承認は提出後1カ月程度
- 3 補助金交付申請書を基金管理団体に提出 ※承認は申請後1カ月程度
- 4 事業を実施 ※令和8年度内に実施
- 5 実績報告書を地方農政局及び基金管理団体に提出
- 6 補助金交付を受ける

事業内容や申請等に関するお問い合わせは、**最寄りの農政局にお問い合わせください。**

- | | |
|------------------------|---------------|
| ● 北海道農政事務所生産経営産業部生産支援課 | ☎011-350-7656 |
| ● 東北農政局生産部畜産課 | ☎022-221-6198 |
| ● 関東農政局生産部畜産課 | ☎048-740-0028 |
| ● 北陸農政局生産部畜産課 | ☎076-232-4317 |
| ● 東海農政局生産部畜産課 | ☎052-223-4625 |
| ● 近畿農政局生産部畜産課 | ☎075-414-9022 |
| ● 中国四国農政局生産部畜産課 | ☎086-224-4511 |
| ● 九州農政局生産部畜産課 | ☎096-211-9111 |
| ● 沖縄総合事務局生産振興課畜産振興室 | ☎098-866-1653 |



https://www.maff.go.jp/j/chikusan/kikaku/tikusan_sogo/l_cluster.html

ホームページに実証支援事業
の取組事例を掲載しています

農林水産省 畜産クラスター事業

検索